

ロータリー理解推進月間

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 高島 凱夫



明けましておめでとうございます。今年もよろしく
お願い申し上げます。

昨年12月7・8日に開催されました地区大会には、多くの地区内ロータリアンのご参加を賜り、盛会裡に終了させていただくことが出来ました。誌面をお借りして、御礼申し上げます。

2012～2013年度も6ヶ月を経過致しました。各クラブにおかれましては、既に今年度の事業計画も着実に進められていらっしゃるものと拝察いたします。6月には見事な成果が得られますよう、なお一層ロータリー活動にご尽力をお願い申し上げます。

さて、1月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリアンにロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、**一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラム**を実施する月間です。これまでは奉仕活動を広報することは潔しとせず、あまり多くを語りませんでした。RIは戦略計画の3つの重点項目の1つに「公共イメージと認知度の向上」

を掲げ、広報活動に力を入れています。是非、クラブで行なっている奉仕活動を、世の中に向け広報をしていただきたいと思います。

もう一つの公共イメージの向上の方策として、クラブでの「人づくり」が挙げられると思います。クラブでリーダーとして育ったロータリアンが、地域社会で活躍することで、ロータリーの素晴らしさ、ロータリアンの高潔性を世間の人たちに知っていただく大きな手段であると思います。「ロータリアンの素質を持った」「品格のある」方が、皆様方のクラブにお入りになったあと、いかに未来のリーダーとして育てるか、いかにその原石を磨き上げるか……、それがクラブに課せられた責務でもあると考えます。

クラブにおける「会員研修」は、ロータリアンにロータリーについての知識と理解を深めるためにも、公共イメージの向上のためにも大きな役割を果たすものではないでしょうか。